



円朱別、酪農地の小径（緑陰）

JR浜中駅前より車を発進し、国道四十四号を横断し直進。間もなく円朱別の広大な酪農地に到着する。車の正面には雄大な知床連山を仰ぐ。道路は名高いミルクロード。ダイナミックな風景を満喫する。

この台地は入植者が心を一つに「根釧原野」を開墾し、樹木の根を丹念にすっきり掘り起こし、牧草畑がつくられた苦労話の色々ある。当時、開拓者の家の窓からポツリ、ポツリ電灯が点って、きびしくも優しい夜景が映し出された。

畑に牧草が実り牧草畑の乾燥用オーチャードグラス・チモシーなど牧草刈機を馬に曳かせ刈ったが、今はトラクターでスクモアによるのが一般的である。

刈った牧草は、絶対に雨にあててはいけませんので、晴天を見定め刈り倒し、即日若しくは翌日に畑に広げ、乾燥させ圧縮し梱包する仕組みだが、近年、梱包用ビニールの色彩は基石のように黒か白と目立つのも時世の変遷か。

（ペン&スケッチ 小椋 昭三）

## ひとのうごき

7月末現在（前月比）

- 人 口：6,662人 (+ 2)
- 男：3,236人 (+ 4)
- 女：3,426人 (- 2)
- 世帯数：2,476世帯 ( 0)



## おたんじょう

- |         |             |
|---------|-------------|
| 茶内若葉・小原 | ちゃん (拓也さん)  |
| 茶内西区・佐藤 | ちゃん (博章さん)  |
| 茶内栄・梶原  | 斗真くん (隆行さん) |
| 茶内昭和・高岡 | 航希くん (雄さん)  |
| 茶内旭・西島  | 湖音ちゃん (宏さん) |



## おくやみ

- |          |             |
|----------|-------------|
| 暮婦別・高嶋   | 文子さん (62歳)  |
| 茶内緑・酒井   | サトさん (102歳) |
| 茶内西区・菊地  | ヨシさん (82歳)  |
| 奔幌戸・川村   | 静子さん (66歳)  |
| 霧多布一区・田中 | 茂さん (79歳)   |
| 丸山散布・布川  | 圭司さん (42歳)  |
| 茶内緑・兼成   | 懋さん (76歳)   |
| 茶内共生・齋藤  | 光夫さん (87歳)  |
| 茶内旭・中嶋   | 巴さん (73歳)   |



## 俳句

白い野菊咲き七月は好きな月

湿原の秋さままに命燃ゆ

蜀黍の葉擦れの音や夜の秋

両湾を抱え込むよに雲の峰

地を覆ふコーヒーの色昆布干す

福沢 睡蓮 (茶内)

小椋 昭三 (暮婦別)

酒井 梅子 (茶内)

鈴木 徹夫 (霧多布)

吉本 弘 (霧多布)

## 短歌

生くる意味さがしつづくる永久の旅雨に打たるわれは野の花

日におもふせめて命の終りまで歩めよ歩め祈りをこめて

名を隠しドッグフードを届けくれし「あしながおじさん」有難う合掌

節太くなり来し指にソナチネを弾く息のメロディ夏を呼び込む

孫が打つ白球眼裏に追いつながら勝利の知らせ病室に待つ

松永 真澄 (茶内)

二瓶 良子 (茶内第三)

福沢 睡蓮 (茶内)

相原 睦子 (茶内)

松館スミ子 (貫人)